

お互いさまのまちづくり
アニュアルレポート
2023

年次事業報告書

豊橋市お互いさまのまちづくり協議会



お互いさまのまちづくりアニュアルレポート2023について

このレポートは、「第2期お互いさまのまちづくりアクションプラン～支え合い活動55団体創出に向けて～」に関し、お互いさまのまちづくり協議会を構成する関係団体等の令和5年度の実行状況を整理し、その評価等を行ったものです。協議会で情報共有をし、コレクティブインパクト（立場を超えて互いの強みを出し合うこと）実現のための基礎資料とするとともに、関係団体等におけるアクションプランの理解促進のための資料とします。

I 支え合い活動の状況

1 今年度立ち上がった活動

令和5年度は新たに5箇所の支え合い活動が誕生した。

No.	名称	校区	場所	備考
1	下条を考える会	下条	下条校区内のお寺など	・さわらび地域包括支援センターの立ち上げ支援により発足。
2	まりさんちに寄ってかまい会	旭	願成寺	・中央地域包括支援センターの立ち上げ支援により発足。
3	ぬくといカフェ 清須	津田	神明社清栄館	・地域包括支援センター喜寿苑の立ち上げ支援により発足。
4	花園広場	新川	豊橋別院	・地域包括支援センターコープ豊橋中央の立ち上げ支援により発足。
5	舟原	新川	舟原町公民館	・地域包括支援センターコープ豊橋中央の立ち上げ支援により発足。

2 校区別の活動箇所数（協議会把握分）

お互いさまのまちづくり協議会が把握しているまちの居場所活動、助け合い活動などの支え合い活動は129団体（箇所）である。

校区名	支え合い		校区人口 (A)	65歳以上 人口 (B)	65歳以上 割合 (B/A)	
	活動合計	居場所				助け合い
岩田	8	7	1	15,770	4,146	26.3%
豊	1	1	0	7,274	2,109	29.0%
東田	7	7	0	8,504	2,581	30.4%
八町	10	10	0	3,340	1,093	32.7%
松葉	1	1	0	6,816	1,955	28.7%
花田	5	5	0	7,100	2,051	28.9%
松山	3	3	0	6,461	2,024	31.3%
新川	6	5	1	5,497	1,710	31.1%
羽根井	2	2	0	8,836	2,358	26.7%
下地	2	2	0	6,297	1,641	26.1%
大村	2	2	0	3,388	949	28.0%
津田	3	3	0	3,733	1,034	27.7%
牟呂	2	2	0	13,731	2,969	21.6%
汐田	1	1	0	8,289	1,561	18.8%
吉田方	3	3	0	17,266	3,506	20.3%
高師	3	2	1	12,793	3,567	27.9%
幸	1	1	0	16,353	4,298	26.3%
芦原	3	3	0	7,672	1,970	25.7%
福岡	1	1	0	13,021	3,291	25.3%
中野	1	1	0	7,996	2,007	25.1%
磯辺	4	3	1	10,666	2,598	24.4%
大崎	3	3	0	3,287	885	26.9%
野依	3	3	0	6,324	1,444	22.8%
植田	5	5	0	4,913	1,534	31.2%
牛川	3	2	1	9,307	2,234	24.0%
鷹丘	4	3	1	13,472	3,633	27.0%
下条	1	1	0	1,412	495	35.1%
多米	4	3	1	11,520	2,866	24.9%
岩西	1	1	0	9,067	2,334	25.7%
飯村	0	0	0	12,376	2,987	24.1%

校区名	支え合い		校区人口 (A)	65歳以上 人口 (B)	65歳以上 割合 (B/A)	
	活動合計	居場所				助け合い
つつじが丘	2	2	0	9,673	2,190	22.6%
旭	4	4	0	3,663	1,218	33.3%
栄	4	4	0	14,127	3,915	27.7%
天伯	2	1	1	5,131	1,338	26.1%
大清水	5	4	1	5,930	1,544	26.0%
富士見	2	2	0	6,401	2,113	33.0%
向山	3	3	0	6,915	2,203	31.9%
前芝	5	5	0	4,009	1,030	25.7%
西郷	0	0	0	2,099	761	36.3%
玉川	1	1	0	5,129	1,609	31.4%
嵩山	1	1	0	1,302	507	38.9%
石巻	1	1	0	2,644	880	33.3%
谷川	0	0	0	1,993	560	28.1%
小沢	1	1	0	2,174	724	33.3%
細谷	0	0	0	2,419	793	32.8%
二川	3	3	0	8,180	2,365	28.9%
二川南	0	0	0	9,725	2,319	23.8%
豊南	0	0	0	2,256	690	30.6%
高根	0	0	0	2,415	539	22.3%
老津	1	1	0	3,366	1,130	33.6%
杉山	1	1	0	4,090	931	22.8%
賀茂	0	0	0	1,230	427	34.7%
不明	0	0	0	1	0	-
計	129	111	18	367,353	97,616	26.6%

※人口は令和6年4月1日現在

Ⅱ アクションプラン取組状況

1 認知度向上プラン

(1) 老人クラブ連合会事業実施方針、重点目標への位置づけ（老人クラブ連合会）

内容等：令和5年度の重点目標に「支え合い活動の推進」を掲げ、昨年度に引き続き「お互いさまのまちづくり」について老人クラブ会員への周知を図った。

(2) SNS、広報紙、ホームページを活用した企画情報の発信（社会福祉協議会）

内容等：SNS（LINE）などを活用した企画情報の発信を行うことで、お互いさまのまちづくりにつながる情報をより広く周知した。

(3) 広域的地域ケア会議の開催（基幹型地域包括支援センター）

内容等：中央、東部、南部の3つの圏域ごとに、各包括支援センターが集まり、地域の課題を共有する「広域的地域ケア会議」を開催した。会議において、圏域内の支え合い活動の状況を集約し、お互いさまのまちづくりの現状把握を行った。

(4) 豊橋創造大学において特別講義を実施（活動者、市）

日 時：令和5年7月3日

内容等：豊橋創造大学保健医療学部看護学科の学生を対象に、「公衆衛生看護学概論」の授業の一環として特別講義を実施した。支え合い活動者及び市職員が講師となり、「お互いさまのまちづくり」について、周知を図った。



(5) 「とよはし健康マガジン」への掲載（9月号）（市）

内容等：豊橋市が発行する健康情報を掲載する電子マガジンに「お互いさまのまちづくりの推進」について掲載し、市内企業への周知を図った。

(6) まちの居場所づくり活動者交流会の実施（市）

日 時：令和5年11月1日

内容等：「まちの居場所」「助け合い活動」「認知症カフェ」「多世代の居場所」「子どもの居場

所」など、様々な活動者との交流を行うと同時に、時代に応じた新たな取組みについても知ってもらう機会をつくった。参加者の皆さんの相談受付・情報共有・意見交換などを行った。

(7) 豊橋市立看護専門学校において特別講義を実施（活動者、市）

日 時：令和6年1月18日

内容等：豊橋市立看護専門学校の学生を対象に、「地域とくらし」の授業の一環として特別講義を実施した。支え合い活動者及び市職員が講師となり、「お互いさまのまちづくり」について、周知を図った。

(8) 豊橋南高校、豊橋創造大学の学生と意見交換会を実施（活動者、市）

内容等：豊橋南高校、豊橋創造大学に市職員と活動者で出向き、若者が支え合い活動に関わっていくためにはどのようにすれば良いのか、意見を出し合った。

(9) 行方不明者模擬訓練の実施（東部地域包括支援センター）

日 時：令和5年10月14日

内容等：土曜日開催として地域の方に参加しやすい曜日設定を行うが、昨年同様民生委員が中心での実施となった。

2 担い手創出プラン

(1) レクリエーションリーダー講座（社会福祉協議会）

開催日・場所：前期 令和5年5月～、後期 令和6年2月～（全6回）あイトピア

参加者：前後期合せて8人

内容等：高齢者を対象としたレクリエーション活動の理論と実技を学ぶ機会を設けた。

(2) 楽しくなかまづくり縁ジョイ講座（社会福祉協議会）

開催日・場所：令和5年11月17日～12月15日（全5回）あイトピア

参加者：12人

内容等：料理、レクリエーション、健康、フレイル予防、ボランティア事例紹介など

(3) ボランティアはじめの一步セミナー（社会福祉協議会）

開催日・場所：令和6年3月9日 あイトピア

参加者：9人

内容等：ボランティア団体の紹介や活動者との面談

(4) 福祉レクリエーションボランティアセミナー（社会福祉協議会）

開催日・場所：令和5年9月～（全6回） あいトピア

参加者：5人

内容等：講義や実技でレクリエーションを学ぶ

(5) 市内の公園等で一斉清掃ボランティア活動を実施（シルバー人材センター）

開催日・場所：令和5年10月7日、令和5年11月20日 豊橋公園他（市内10か所の公園）※令和4年度は8箇所

参加者：272名

内容等：市内52校区に設置してある地域班を10ブロックに分け、公園や周辺道路でゴミ拾いを実施。会員同士顔の見える関係づくりを通して、つながりの強化や支え合い活動への意識の醸成を図った。

(6) 生活・介護支援サポーター養成講座（市・生活支援コーディネーター）

開催日・場所：令和5年9月29日 大清水ミナクル

内容等：「支え合い活動を知る」についての講義を実施した。

(7) 生活・介護支援サポーター養成講座（自治連合会）

開催日・場所：令和5年10月5日 青陵地区市民館

内容等：「自治会活動」についての講義を実施した。

(8) 生活・介護支援サポーター養成講座（市・生活支援コーディネーター）

開催日・場所：令和5年11月29日 生協会館

内容等：「多世代交流としての子ども食堂」についての講義を実施した。

(9) スマホ教室&ゆかた着付け教室（市・活動者）

開催日・場所：令和5年7月8日 小松町集会場

参加者：愛知大学の学生4名・市職員・活動者

内容等：多世代交流を目的として行い、若者が高齢者にスマホの使い方を教え、高齢者が若者にゆかたの着付け方法を教えた。

(10) スキル向上及び知識習得のための会議・研修への参加

○生活支援コーディネーター

会議・研修名	会議・研修開催日
愛知県生活支援コーディネーターフォローアップ研修	6/29、11/10
子どもの居場所づくりネットワーク会議	5/24

○活動者

会議・研修名	会議・研修開催日
子どもの居場所づくりネットワーク会議	5/24

○市

会議・研修名	会議・研修開催日
愛知県生活支援コーディネーターフォローアップ研修	6/29、11/10

3 活動応援プラン

(1) ボランティア活動保険の紹介（社会福祉協議会）

内容等：ボランティア活動中の万一の事故に備える「ボランティア活動保険」を引き続き運用し、周知を図った。

(2) 支え合い活動参加者保険の紹介（市）

内容等：支え合い活動が取り組みやすい環境整備を目的とした、活動中の参加者の事故を補償する「支え合い活動参加者保険」を引き続き実施し、アクティブシニア情報紙や市ホームページに掲載することで周知を図った。

(3) サロン活動への支援（老人クラブ連合会）

対象者：サロン活動団体 19団体

内容等：サロン活動を普及拡大するため、老人クラブ連合会としてサロン活動をする老人クラブに対して助成金を交付した。

(4) 地域包括支援センターによる立ち上げ支援

地域包括支援センター	内容
さわらび	・「下条を考える会」の立ち上げに向けた相談に対応。
中央	・「まりさんちに寄ってかまい会」の立ち上げに向けた相談に対応。
喜寿苑	・「ぬくといカフェ清須」の立ち上げに向けた相談に対応。
コープ豊橋 中央	・「舟原」の立ち上げに向けた相談に対応。 ・「花園広場」の立ち上げに向けた相談に対応。

(5) 地域包括支援センターによる活動安定化支援

【東部地区】

地域包括支援センター	内容
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・「きてみてつつじ」の集まりに年10回参加。出前講座を実施。 ・「生活デザインサービス笑々」の集まりに年3回参加。
さわらび	<ul style="list-style-type: none"> ・「金田住宅ふれあいサロン」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「いしまきクラブ」集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「柿の里オレンジ」の集まりに年1回参加。 ・「嵩山ふれあいサロン」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「寄り合い」の集まりに年2、3回参加。出前講座を実施。 ・「洗心会」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「牛川さくら会」の集まりに年1回参加。出前講座を実施。 ・「下条を考える会」の集まりに年2、3回参加。出前講座、打ち合わせの実施。
赤岩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの広場」において月1回出前講座を実施。 ・「東町サロン」において年2回出前講座を実施。 ・「鷹丘料理教室ウェルカム」の集まりに月1回参加。 ・「牛川住宅集いの会」の集まりに年1回参加。 ・「多米西町サロン（仮称）」の集まりに年1回参加。 ・「はなみずき」において年2、3回出前講座を実施。 ・「笑ら輪まい会」の集まりに年2、3回参加。 ・「ふれあい食堂」の集まりに年2回参加。 ・「小鷹野クラブ」の集まりに年1、2回参加。
コープ豊橋北	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふたばサロン」において年6回出前講座を実施。 ・「レインボー」において年4回出前講座を実施。 ・「ハッピークラブ」の集まりに年4回参加。 ・「中岩田元気会」において年1回出前講座を実施。 ・「のんほい」の集まりに毎月参加。 ・「コミュニティカフェ・プチ」において年3回出前講座を実施。 ・「二十四会」において年4回出前講座を実施。 ・「豊岡チーム」の集まりに年4回参加。 ・「若〜い会」において年4回出前講座を実施。
尽誠苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「にこここ会」の集まりに年2回参加。 ・「二川クラブ」において年2回出前講座を実施。 ・「谷川笑美会」の集まりに年2回参加。 ・「たんぽぽ会」の集まりに年2回参加。 ・「くるりん」の集まりに年2回参加。

地域包括支援センター	内容
尽誠苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「二川凡人会」の集まりに年2回参加。 ・「のんほいクラブ」において年2回出前講座を実施。

【中部地区】

地域包括支援センター	内容
中央	<ul style="list-style-type: none"> ・「みずほ会（歌、体操）」の集まりに年4回参加。 ・「らく楽クラブ」の集まりに月1回参加。月1回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「青空ひろば」の集まりに月1回参加。月1回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「平成旭会」の集まりに年1回参加。 ・「かたつむりの会」の集まりに年3回参加。
コープ豊橋中央	<ul style="list-style-type: none"> ・「やまぐちさんちの体操教室」の集まりに年10回参加。 ・「若竹会」において年3回出前講座を実施。 ・「向山東町わ会」において年2回出前講座を実施。 ・「ふれあいサロン吉田」において年6回出前講座を実施。 ・「しゃべらまい会」において年2回出前講座を実施。 ・「えんがわ」において年4回出前講座を実施。 ・「万年青会（オモト）」において年8回出前講座を実施。 ・「いきいきクラブ」において年1回出前講座を実施。 ・「カリオン広場」の集まりに月1回参加。 ・「前田南公園清掃活動」において年4回出前講座を実施。 ・「万歩会」において年4回出前講座を実施。 ・「大池公園運動教室」の集まりに年2回参加。 ・「まちなかウォーキング」の集まりに月1回参加。
アースサポート豊橋駅西	<ul style="list-style-type: none"> ・「稲場ダイヤモンドクラブ」の集まりに年1回参加。 ・「羽根井クラブ」の集まりに月2回参加。 ・「仲良し会」において年6回出前講座を実施。 ・「いーばしょサロン花田」において月1回出前講座を実施。 ・「花二会」の集まりに年1回参加。 ・「西羽田ゆたかクラブ」の集まりに年1回参加。

地域包括支援センター	内容
ベルヴェール ハイツ	<ul style="list-style-type: none"> ・「吉川男女の会」において年2回出前講座を実施。 ・「とまり木カフェ」の集まりに月1回参加。 ・「笑吉クラブ」の集まりに年1回参加。 ・「おしゃべりクラブ」の集まりに年6回参加。 ・「野田町体操教室」において年2回出前講座を実施。 ・「笑って元気」の集まりに年1回参加。 ・「吉田方老人クラブ健康体操」の集まりに年4回参加。
真寿苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの実家」において年8回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「ハマグリの会」の集まりに年6回参加。年6回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「キラキラ青竹会」の集まりに年4回参加。年4回出前講座を実施。 ・「ありのみ会」の集まりに年6回参加。年6回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「アンキカフェ」において年3回打ち合わせを実施。 ・「ぬくといカフェ」の集まりに月1回参加。月1回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「あんずカフェ」の集まりに月1回参加。月1回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「かかしの会」の集まりに年2回参加。打ち合わせの実施。 ・「プラスの会」の集まりに年4回参加。年4回出前講座を実施。打ち合わせの実施。
ふくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・「てんとうむし」の集まりに2、3か月に1回参加。 ・「かねもハッピー会」の集まりに月1回参加。
喜寿苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「お楽しみ会」において月1回出前講座を実施。 ・「すずや」と月1回出前講座を実施。 ・「やっちゃん」の集まりに月1回参加。 ・「おせっ会」において年6回健康予防、地域ネットワークづくりの働きかけ。 ・「レインボークラブ」において年4回予防に関する働きかけを実施。 ・「なごやかサロン」において年4回出前講座を実施。 ・「横正会」の集まりに年2回参加。 ・「前芝元気クラブ」において月1回出前講座を実施。 ・「下地元気クラブ」において月1回出前講座を実施。 ・「うぐいすの会」の集まりに年3回参加。 ・「ぬくといカフェ前芝」において月1回打ち合わせを実施。

【南部地区】

地域包括支援センター	内容
南部	<ul style="list-style-type: none"> ・「大清水ささえあいの会」において年6回出前講座を実施。 ・「大清水元気サロン」において年3回出前講座を実施。 ・「ほのぼのサロン」の集まりに年5回参加。出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「なでしこ会」において年3回出前講座を実施。 ・「うえたひだまりの会」において年1回出前講座を実施。 ・「しあわせクラブ」において年3回出前講座を実施。 ・「おいでん」の集まりに年5回参加。出前講座を実施。 ・「木曜会」において年4回出前講座を実施。 ・「もとまち集いカフェ」の集まりに年5回参加。打ち合わせの実施。 ・「ちいきカフェたけのこ」において年3回出前講座を実施。 ・「生き生きクラブ」において年1回出前講座を実施。 ・「ひらめき会」において年1回出前講座を実施。
弥生王寿園	<ul style="list-style-type: none"> ・「ありがたや」の集まりに年1回参加。 ・「小松町みんなの居場所」において年1回出前講座を実施。 ・「やよい脳トレ体操」において年1回出前講座を実施。 ・「ふれあいサロンおむすび」の活動に年1回参加。 ・「ひなたぼっこ」において年1回出前講座を実施。
福祉村	<ul style="list-style-type: none"> ・「さくらの会」の集まりに月1回参加、年2、3回出前講座を実施。 ・「元気会」の集まりに月1回参加。年2、3回出前講座を実施。 ・「あしの会」の集まりに年1回参加。 ・「楽笑会」の集まりに年1回参加。 ・「しらかば会サロン」の集まりに年1回参加。 ・「なのはな会」の集まりに年1回参加。
彩幸	<ul style="list-style-type: none"> ・「シクラメン」の集まりに年4回参加。 ・「ふれあい処華」において年2回出前講座を実施。
作楽荘	<ul style="list-style-type: none"> ・「鉄山カフェ」において月1回出前講座を実施。打ち合わせの実施。 ・「いちよう倶楽部」の集まりに年2回参加。 ・「中野文化協会」の集まりに年2回参加。
幸王寿園	<ul style="list-style-type: none"> ・「にこにこサロン」の集まりに毎月参加。 ・「すこやかクラブ」の集まりに年6回参加。

(6) 生活支援コーディネーター及び支え合い活動者による定例会議の開催（適宜市も参加）

開催日：令和5年4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、8月17日、9月21日
10月19日、11月16日、12月21日、1月18日、2月15日、3月21日

場 所：豊橋市役所 あいトピア

内容等：支え合い活動者交流会の企画や支え合い活動の周知・立ち上げ応援等の活動方針を協議することなどを目的として開催した。

(7) お互いさまのまちづくりネットワークの運営（市）

市内の支え合い活動団体の状況を把握するとともに、団体相互のネットワーク化やお互いさまのまちづくり協議会との連携体制を構築するため、登録制度を運営した。令和5年度は、7団体が新たに追加され、合計で60団体の登録となった。登録団体向けに、市やお互いさまのまちづくり協議会からの情報提供を行った。

Ⅲ 総括

1 総合評価

令和3年度から第2期お互いさまのまちづくりアクションプランの計画期間が開始され、令和3年度から8年度までの6年間で支え合い活動団体55団体創出することを目指している。今年度は5の新たな支え合い活動団体が創出され、支え合い活動創出数の合計は令和4年度までと合わせて23となった。コロナ禍の影響はあるものの、新しい生活様式に応じて各団体がそれぞれ対策を行いながら支え合い活動を行っている。

支え合い活動の立ち上げ状況をみると、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターの働きかけが契機となった事例が多かった。地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが普段から地域の状況を把握し、担い手の中心となる人物と信頼関係を築き、適切なタイミングで後押ししたのが成果の要因となっている。新型コロナウイルスの影響も少なくなり、活動休止中だった団体も活動を再開している。

アクションプランにおける各プランにおいて、認知度向上に関しては、出前講座の開講やオンラインを活用した各種会議への出席などを行い、お互いさまのまちづくりの意義や必要性を広めることができた。また、3年ぶりにまちの居場所づくり活動者交流会を実施し、活動している人やこれから活動したい人に向けてお互いさまのまちづくりを知ってもらうきっかけを作ることができた。

担い手創出に関しては、社会福祉協議会開催の各種講座やセミナーの開催により活動の担い手へ学ぶ機会を提供したほか、スマホ教室&ゆかた着付け教室を行い、未来の担い手である大学生などの若い世代にもまちの支え合い活動を知ってもらうことで、新たな担い手の意識向上の足がかりとなった。

活動応援に関しては、多くの地域包括支援センターが定期的に支え合い活動に参加し、ケースに応じて助言を行うことで、活動継続を下支えしている。

全体として今年度は、各々ができることを着実に推進することで、支え合い活動の創出・継続に繋げることができたことに加え、昨年度に続き多世代へのアプローチを意識したことで、お互いさまのまちづくりの新たな展開に繋げることができたと認識している。

2 今後の展開

来年度は「第2期お互いさまのまちづくりアクションプラン」の4年目となり、目標の支え合い活動55団体創出に向け、より一層3つのプランに掲げた取組みの推進が求められる。特にお互いさまのまちづくりの認知度を向上させるため、様々な機会・世代・場所で関係団体が協力して取り組むことが重要である。各自が工夫を凝らし、目標達成に向けた取組みを確実に継続していくことで、地域包括ケアシステムの深化・推進を図ることとする。